岐阜協立大学
親和会だより
第48号　2025年10月


西濃運輸株式会社


TSUCHIYA 株式会社


東海サーモ株式会社


株式会社フォーラムホテル


藤井ハウス産業株式会社



株式会社ボンフォーム

1年次生ジョブシャドウイング*の様子。上記以外に、揖斐川工業株式会社、株式会社インフォファーム、株式会社大光、株式会社桑名屋（敬称略）にもお世話になりました。
＊学生が、企業の社員に半日か１日影のように張りついて同行し、どのような仕事をしているかを観察して学ぶ取り組みです。
実際の労働を身近に観察することで、就労への意識が明確になる機会となります。

ご挨拶



親和会　会長　中川　信行

親和会会長として2年目を迎えました。既に後期も始まり、学生たちの生き生きとした姿に日々、心を動かされております。皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

学生たちは学びに真摯に向き合い、仲間と切磋琢磨しながら、学内外で成果を重ねています。その姿は「地域に有為な人材の育成」という建学の精神を体現しており、私たち保護者にとって誇りです。

本学が位置する大垣市は、「水の都」としての風情に加え、学生たちの情熱が交差する〝学びの交差点〟です。今年度は新たなキャリア支援教育や地域連携が始まり、学生の可能性を広げる環境が整いつつあります。こうした挑戦を続ける大学関係者の皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。

11月には学園祭が開催されます。学生たちが選んだテーマ「コルチカムの青春」のもと、創意工夫あふれるイベントや展示が準備されています。来場者の皆様が笑顔になれる時間となることでしょう。ぜひ足をお運びいただき、学生のエネルギーを感じてください。

親和会はこれからも、学生支援と安心の場づくりに力を尽くしてまいります。皆様のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

2025年度　親和会　新任役員紹介

中川　吉彦（滋賀県）　副会長　経済学部公共政策学科　2年
毛利　由美子（岐阜県）　副会長　経済学部経済学科　2年
大橋　未樹子（岐阜県）　幹事　経営学部スポーツ経営学科　1年
落合　有紀（静岡県）　幹事　経営学部スポーツ経営学科　1年
玉田　愛（愛知県）　幹事　経営学部スポーツ経営学科　1年
永井　敬子（岐阜県）　幹事　経済学部公共政策学科　1年
天池　光士（岐阜県）　会計監査　経営学部スポーツ経営学科　3年

2025年度 親和会総会・父母懇談会を開催しました

2025 年 6 月 14 日（土）、岐阜協立大学北方キャンパスにおいて「親和会総会・父母懇談会」を開催し、約 70 名の保護者の皆様にご参加いただきました。

11 時 00 分から行われた親和会総会では、中川信行会長の議事進行のもと、2024 年度事業報告および決算報告が行われました。そして 2025 年度親和会役員改選案について審議され、中川信行会長が、引き続き会長職を務めること（重任）が承認されました。その後、2025 年度事業計画案・予算案について審議が行われ、いずれの議案も賛成多数で承認されました。中川会長からは、昨年度に引き続き会員の皆様との連携を大切にしながら、親和会活動の充実を図っていきたいとの挨拶がありました。

総会終了後には、新たな試みとして「学食体験」を実施しました。希望された保護者の皆様には、学生が普段利用している学生食堂にて昼食を召し上がっていただき、学生生活の一端を体感していただきました。

12 時 30 分から実施された父母懇談会では、第 1 部の全体会において、原田理人岐阜協立大学学長からは挨拶と本学の現状や取り組みについての説明がありました。教育、課外活動、就職支援など多角的なデータをもとに、大学の現状と今後の方針が紹介されました。

また、菊本舞教務部長からは「成績・履修について」、篠田知之学生部長兼キャリア支援部長からは「学生の未来を確実に支える実践的キャリア教育」と題して、授業履修や成績評価、キャリア支援の現状と展望について説明がありました。

第 2 部では、学部別の懇談・説明が行われました。

経済学部・経営学部の保護者（希望者）を対象に個別懇談会を実施し、教職員が一人ひとりの学修状況や学生生活について丁寧に対応しました。

一方、看護学部の保護者を対象とした分科会では、「看護学部の教育体制について」と題して、臨地実習、国家試験対策、保健師課程の現状や保護者への協力依頼について教員より説明がありました。

その後、第 3 部として看護学部の保護者を対象に個別懇談会が行われ、個別の相談や質問に応じました。


▲中川会長の挨拶



▲学食体験


▲学食体験



▲第 1 部 父母懇談会


▲第 2 部 個別懇談会


▲第 2 部 分科会（看護学部）

さらに、今年度のもう一つの新たな試みとして、希望者を対象に課外活動見学も実施しました。陸上競技部主催の「GKU 競技会」や硬式野球部のオープン戦、男子バレーボール部の練習試合など、保護者の皆様には学生たちの真剣な姿をご覧いただきました。

参加された保護者の皆様からは、「学生の普段の様子を知ることができて安心した」「大学とのつながりをより深く感じた」といった感想が寄せられました。

今後も本会が、大学と保護者の皆様、また保護者の皆様同士を結ぶ交流の場として活用されることを期待しています。来年度もぜひ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

地方会場（津・岡崎）

今年度の父母懇談会地方会場は、三重県津会場（6 月 28 日（土）・アスト津　アストプラザ）と愛知県岡崎会場（7 月 5 日（土）・岡崎商工会議所）の 2 会場で開催を予定していましたが、三重県津会場については参加希望者がなく、愛知県岡崎会場のみの開催となりました。個別相談も含めて、有意義な交流が行われました。

今後も地方会場の開催を計画してまいりますので、近くで開催の際には、是非ともご参加くださいますようお待ちしております。



2025年度の親和会助成事業

親和会行事

- **総会・父母懇談会の開催**

学生生活助成事業

学生生活をサポートするため、バス、課外活動、食生活等の各種助成を行います。

- **バス運行助成**
  （通学バス運行費の一部助成）
- **食堂運営助成**
  （食堂運営費の一部助成）
- **学生会の援助**
  （サークル活動、学園祭など）
- **資格検定料助成**
  （対象資格受検料の一部助成）
- **食生活改善助成**
  （100 円カレー・ラーメン・200 円定食・キッチンカー 100 円クーポン）

教育・学生生活環境整備事業

大学構内の設備・備品を整備し、快適なキャンパスライフをサポートします。

- **書籍の購入支援**
  （キャリア支援課・社会福祉実習室・PAC 支援室・図書館）
- **クリスマスツリー**
  （北方キャンパス）
- **ウォーターサーバーの運用**
  （北方キャンパス、西之川キャンパス）

親和会員への福利厚生事業

- **慶弔金制度**
- **自然災害特別見舞金制度**

入学・卒業祝賀事業

- **入学記念品の贈呈**
  （ステンレスボトル）
- **卒業祝賀事業**
  （卒業式フォトスポット、出張写真館）

特別会計事業

- **学生支援基金特別会計への積み立て**
- **周年記念事業における大学への寄贈資金の積み立て**

2025 年度　学園祭テーマ「コルチカムの青春」

新しい挑戦をしながら、学生、教職員、地域住民等が一体となって創り上げるイベントとなることを目標としています。

親和会では例年、役員の方のご協力による親和会ブースを設置しております。今年度は、ドリップコーヒーの無料提供や 500 円分の模擬店利用券の配付、生活介護事業所の利用者の方が作ったクッキーの販売を予定しています。

是非親和会ブースにお越しいただき、学園祭をお楽しみください。



親和会ブース 開催日時・内容

〇日時：11 月 8 日（土）・9 日（日）　各日　11 時～ 15 時

①「ドリップコーヒーの無料提供」

温かいドリップコーヒーを無料でお召し上がりいただけます。



②「模擬店利用券の配付」

親和会員が学園祭で使用できる「模擬店利用券」500 円分を配付します。

③「お菓子の販売」

厳選した体にいい材料だけを使ったクッキーなどのお菓子を販売します。











2025 年 岐阜協立大学 学園祭

日程／
11 月 8 日（土）
11 月 9 日（日）

特集 数字で見る就職支援（キャリア教育）

岐阜協立大学の就職実績　～全国トップクラスの就職力～

4年生の内定報告

経済学科
小林 大騎さん
岐阜県立大垣西高等学校



岐阜県庁 決定

1・2年生の頃はキャリア形成の授業で就職活動のスケジュールを学び、3年生からはゼミの先生やPAC支援室でインターンシップ先を相談しました。地域のために働くという同じ志を持つ学生の仲間と勉強できる環境に魅力を感じ自治体財政研究会に所属しました。自治体財政研究会では自治体職員との共同研究を通じて、財政運営や施策について学びました。就職活動を通じて少しずつ考える力が養われたと思います。面接に向けて多くの時間を使って考え続け、その難しさを理解しました。金銭面や体調・メンタル面で支えてくれた両親に県庁合格を伝えた時、泣いて喜んでくれました。後輩の皆さんには、1・2年生からの進路に向けた意識と行動が、3年生からの活動に大きな差が出るので、低年次からの努力は将来に必ずつながると伝えたいです。今後は多様な業務を通じて成長し、岐阜のために貢献できる人材を目指します。

公共政策学科
上原 みらいさん
沖縄県立中部農林高等学校



沖縄県庁 決定

1年生の頃から公務員を目指し、PACの講座を受講してきました。他大学と違い、大学に加えて予備校に通わなくて済むため非常に安価で充実した対策が受けられる点が本学の強みです。当初は法務教官志望でしたが、2年生から社会福祉士養成コースに変更し、福祉的支援の立場から人と関わる道を選びました。県外の大学に進学したことで沖縄の温かさを再認識し、地元で長く働きたいと考えるようになりました。沖縄県庁では児童相談所などの現場と事務の両方を経験でき、離島を含む県内全域で働ける点が魅力です。後輩の皆さんには、進路については早過ぎて損をすることはないと思うので、関心のある分野についてはよく調べることをお勧めします。本学で社会福祉士養成コースに出会えたことで、福祉職公務員という新たなキャリアが開けました。今後は福祉職公務員として沖縄県民の支援に尽力したいと考えています。

看護学科
若園 愛和さん
岐阜県立大垣桜高等学校



国立病院機構
長良医療センター 決定

看護師になりたいという目標はありましたが、具体的な進路は定まっていませんでした。そこで2年生の頃から友人と病院見学を始め、様々な病院の雰囲気を直接見に行きました。3年生以降は重症心身障がい児の分野に関心を持ち、小児看護実習では保護者との関わりも意識しながら、働いた後の具体的なイメージを持てるよう取り組みました。志望動機や面接対策は、チューターの先生がその分野の臨床経験をお持ちの方で、専門的なアドバイスをいただきました。就職活動を通じて、看護師になった先の自分の姿を明確に描けるようになったことが大きな成長です。一つの病院に絞っての受験で緊張しましたが、家族からの温かい応援が力になりました。後輩の皆さんには、早めに病院見学に行き、自分の目で確かめることをお勧めします。今後は患者の方々の思いを丁寧に汲み取りながら、一人ひとりに寄り添える看護師を目指します。

スポーツ経営学科
池田 光太郎さん
安城学園高等学校



㈱名古屋銀行 決定

キャリア支援課の面接指導で社会人としての基礎を学び、キャリア形成の授業では様々な企業の方のお話から就活の流れを知ることができました。特に大垣共立銀行の方のお話を聞いて、地域に根ざした金融機関で働きたいという目標が明確になりました。就職活動は3年生の11月から始め、合同説明会に多数申し込みました。就活を通じて社会人基礎力の重要性を実感しました。交通費やスーツ代など親が資金面で支えてくれたこと、金融機関で働く父から具体的な話を聞けたことに感謝しています。後輩の皆さんには、1年生や2年生の早い時期でもいいので、まず説明会に参加し、企業の方と話すことで具体的な将来像を描いてほしいです。自分の将来を決めることなので、一歩踏み出すことが大切です。今後は地域金融機関で働く社会人として、お客様に信頼され尊敬される人間を目指します。

経営情報学科
廣濱 裕也さん
愛知県立蒲郡東高等学校



㈱かんぽ生命保険 決定

就職活動では計画性を最も大切にしました。冬のインターンから直結する採用を狙い、3年生の夏に大企業と中小企業のインターンに参加しました。キャリア支援課の就職特別講座にも積極的に参加し、自分の強みを言語化する力を磨きました。生命保険業界を選んだきっかけは、1年生の時に授業でFP3級を取得し、保険に興味を持ったことです。情報系も学びましたが、お客様と近い距離で商品を提供する方が自分に向いていると感じ保険業を選択しました。就職活動を通じて、計画を立てて目標を達成する成功体験と、様々な人との交流で社会性が身につきました。活動中は親がメンタル面や体調面でサポートしてくれたことに感謝しています。後輩の皆さんには、就活の早期化が進んでいるため、1・2年生から意識的に活動し、3年生で自分の軸を定められるよう準備することをお勧めします。今後はお客様に寄り添い、信頼される人間を目指します。

篠田知之キャリア支援部長からのメッセージ

保護者の皆様へ



日頃より本学の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。近年、就職活動の早期化・長期化が進む中、納得して就職できず早期離職を考える若者が増加し、社会課題となっています。こうした状況に対応するため、本学では1年次からの体系的なキャリア教育を強化しています。経済学部・経営学部では2025年度から、低年次より企業との「対面」「双方向」の交流機会を設け、納得のいく進路選択を支援しています。看護学部でも、1年次から将来の看護師像を描くキャリアガイダンスや医療現場を知る機会を提供し、専門職としての意識を早期に醸成しています。国家資格キャリアコンサルタントを含む専門スタッフが、お子様の個性や適性に寄り添い、きめ細やかにサポートいたします。就職活動では不安や悩みを抱えることもあります。ご家庭でもお子様の話に耳を傾け、温かく見守っていただけますようお願いいたします。私たちは「誰ひとり取り残さない就職支援」をお約束し、ご家族と共にお子様の未来を支えてまいります。

岐阜協立大学キャリア支援課の指標と方針

KPI指標

実就職率 98%

point 誰ひとり取残さない就職支援を目指します
全国ランキング3位目標

KPI指標※2026年度からの新指標

地元就職率 80%

point 東海エリア（岐阜・愛知・静岡・三重）で
地元就職率ナンバーワンを目指します

方針

地元の優良な大企業・中小企業へのあっせん

point 学生の納得度の高い就職に貢献し、
早期転職の社会課題の解決に貢献します

数字が証明する岐阜協立大学の就職力

全国トップクラスの実就職率

2024年度
実就職率 96.4%

3年連続上昇中！

2024年度：96.4%（346名中334名就職）
2023年度：94.4%
2022年度：92.6%

学部別ランキング実績

経営学部 ＼全国4位！／
実就職率 97.4%
※商学・経営系学部（大学通信社調べ）

経済学部 ＼全国13位／
実就職率 94.7%
※経済系学部（大学通信社調べ）

全体ランキング

全国34位
※卒業者100人以上1,000人未満の大学（1,000人未満の私立大学は471校）

上場企業への就職実績

5人に1人は大手企業に就職

上場企業就職率（経済・経営学部）

経営学部 **22.8%**（前年比+10.3ポイント）
経済学部 **16.7%**（安定高水準）

主な就職先（2024年度実績）

- イビデン株式会社（7名）
- 株式会社アルペン
- 株式会社大垣共立銀行
- セコム株式会社
- JR東海
- 富士ソフト株式会社
- 三協立山株式会社

実績を支える実践的キャリア教育プログラム（経済学部・経営学部の事例）

本学のキャリア教育体系

1年次 基礎形成期	キャリアデザイン 自己分析・職業理解の基礎	ジョブシャドウイング 企業見学・職場体験	ジョブ・トラベル 企業との直接対話（初級）
2年次 探索・準備期	インターンシップ 実務体験・企業理解（初級）	ジョブ・トラベル 企業との直接対話（深化）	学内業界研究セミナー 採用担当者との交流（初級）
3年次 実践期	インターンシップ 実務体験・企業理解（深化）	学内業界研究セミナー 採用担当者との交流（深化）	就活実践講座 ES・面接対策
4年次 実行・決定期	就職活動支援 個別相談・面接練習	内定者フォロー 社会人準備教育	卒業後支援 キャリア相談継続

インターンシップ正課授業の深化

インターンシップの正課授業は2025年度からカリキュラムを一新し、受講者数が前年度8人から95人へと約12倍に増加しました。これは低年次からのキャリア教育強化という大学の方針転換を象徴する成果です。プログラムは4月～6月の座学（自己分析・業界研究・ビジネスマナー）、7月の外部実習、8月～9月のインターンシップ、10月の報告会という体系的な構成となっています。今年度の特筆すべき点は、学校法人大垣総合学園のステークホルダー企業8社・1団体が外部実習に協力し、金融、行政、物流、製造、建設など多様な業界での実践的学習機会が提供されました。この取り組みにより、学生は早期から職業観を形成し、業界・企業研究を深めることが可能となりました。内定取得時期の早期化という就職環境の変化に対応し、学生の納得度の高い就職につなげる基盤を構築しています。

ジョブシャドウイング・プログラム

経済・経営学部1年生約250名を対象に、8月4日～7日の4日間で実施された先進的なキャリア教育プログラムです。アメリカで普及しているこの手法は、「仕事を観察する」ことに特化している点が特徴で、日本ではまだ新しい取り組みとなっています。大垣商工会議所の協力を得て、製造業、運輸業、サービス業、IT業、卸売業、建設業など多様な業界の企業が受入れに協力しています。このプログラムは、入学直後の学生に「対面」で「双方向」の企業交流機会を提供し、早期にキャリア観を醸成する効果を発揮しています。インターンシップの前段階として位置づけることで、段階的なキャリア形成を実現しています。

ジョブ・トラベル

2025年10月1日に実施されたジョブ・トラベルは、経済・経営学部1・2年生全員を対象としたキャリア形成Ⅰ・Ⅱ合同企画として、参加率91.9%（508人/553人）、学生満足度93.0%という高い評価を獲得しました。地域企業・団体30社が参加し、官公庁、金融保険、IT、製造、卸売、小売、運輸、サービス、建設など多様な業種を網羅しています。プログラムの最大の特色は「車座形式」による少人数対話です。企業の若手社員や人事担当者と直接対話することで、リアルな職場の声を聞き、気軽に質問できる環境を提供しました。この対話型アプローチにより、低年次の学生でも業界・職種への理解を深めることができ、残りの大学生活における学習意欲と目的意識の醸成に成功しています。また、地域企業との継続的パートナーシップを構築し、インターンシップ等への接続を図る「地域連携の核」としての役割も果たしています。

硬式野球部

2024 年度　東海地区大学野球連盟
岐阜学生野球リーグ秋季リーグ戦
3 位　7 勝 5 敗
優秀選手賞　池口　輝
ベストナイン投手　相良　雅斗

2025 年度　東海地区大学野球連盟
岐阜学生野球リーグ春季リーグ戦
5 位　5 勝 7 敗
新人王　奥田　蒼太
ベストナイン一塁手　岩垣　龍武

サッカー部

2024 年度　東海学生サッカーリーグ戦 1 部
7 位　9 勝 1 分 12 敗

2024 年度　岐阜県社会人サッカーリーグ 1 部
6 位　5 勝 2 分 5 敗

2025 年度　東海学生サッカーリーグ戦 1 部
9 位　3 勝 2 分 6 敗（8/7 時点）

男子バレーボール部

2024 年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会
4 位

2024 年度　秩父宮賜杯
全日本バレーボール大学男子選手権大会
ベスト 16

2025 年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会
優勝
最優秀選手賞　青木　太一
最優秀新人賞　櫻井　信人
サーブ賞　櫻井　信人
ブロック賞　新井　瑠唯
セッター賞　宮澤　愛翔

2025 年度　西日本バレーボール大学男子選手権大会
準優勝
敢闘選手賞　青木　太一
ブロック賞　櫻井　信人
リベロ賞　三鬼　悠月



駅伝部

2024 年度　秩父宮賜杯全日本大学駅伝対校選手権大会
東海学連選抜チーム選出
中嶋　希、天野　佑哉、日比　健仁

2025 年度　東海学生陸上競技対校選手権大会
優勝　5000m　日比　健仁
優勝　10000m　中嶋　希
5 位　友松　悠人
8 位　長瀬　大起
4 位　3000mSC　田畑　来成

2025 年度　秩父宮賜杯全日本大学駅伝対校選手権大会
東海地区選考会
準優勝　4 時間 15 分 51 秒 28
（8 人の合計タイム 80,0000m）
※11 月 2 日（日）全日本大学駅伝対校選手権大会に出場
※各大学代表選手 8 名による 10,000m のタイムトライアル形式
1 組：3 位 田畑　来成　6 位 古橋　明弥
2 組：2 位 友松　悠人　6 位 道下　力也
3 組：1 位 中嶋　希　8 位 長瀬　大起
4 組：5 位 日比　健仁　10 位 下田　悠友



女子バレーボール部

2024 年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦
秋季大会
準優勝
スパイク賞　鈴木　花奈
サーブ賞　バリギット　ジュリア

2024 年度　秩父宮妃賜杯
全日本バレーボール大学女子選手権大会
初戦敗退

2025 年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会
4 位
スパイク賞　鈴木　花奈
ベストサポート賞　受賞

2025 年度　西日本バレーボール大学女子選手権大会
ベスト 16

水泳部

近藤　薫

横浜国際プール　第 4 回インクルーシブ水泳競技大会
男子 100mバタフライ　1 位
男子 50mバタフライ　2 位

第 32 回中部障がい者水泳選手権大会
男子 400m自由形　1 位
男子 50mバタフライ　1 位

2024 年ハンコック・プロスペクティング・
クイーンズランド・チャンピョンシップ
男子 100m平泳ぎ　決勝 8 位
男子 50mバタフライ　決勝補欠 1
男子 100mバタフライ　決勝補欠 2
男子 200m個人メドレー　決勝補欠 2

第 41 回日本パラ水泳選手権大会
男子 50m自由形　3 位
男子 200m自由形　1 位
男子 100m平泳ぎ　1 位
男子 50mバタフライ　3 位

令和 6 年度　岐阜県障害者スポーツ協会表彰
優秀選手賞　受賞

UNIVAS AWARDS 2024-25
最優秀賞・文部科学大臣賞　受賞

女子ソフトボール部

2024 年度　岐阜県 A 級女子リーグ秋季大会
3 位
ベストナイン三塁手　磯谷　真歩
新人賞　鈴木　花怜

2024 年度　東海地域大学女子ソフトボール
秋季リーグ戦 2 部
準優勝

2025 年度　東海地域大学女子ソフトボール
春季リーグ戦 2 部
準優勝
最優秀防御率賞　鈴木　花怜
ベストプレイヤー賞　後藤　百葉

2025 年度　西日本大学女子ソフトボール選手権大会
初戦敗退

2025 年度　中日本総合女子ソフトボール選手権大会
準優勝

陸上競技部

2024 年度　日本学生陸上競技対校選手権大会
4 位　男子走幅跳　松下　凌晟

2024 年度　東海学生陸上競技秋季選手権大会
優勝　走幅跳　生田　幸長
優勝　200m　生田　幸長
優勝　砲丸投　原　維近
優勝　4×100mR　東田、大石、片桐、井上
準優勝　ハンマー投　吉岡　暉人
準優勝　女子ハンマー投　川本　菜々香
準優勝　三段跳　西ヶ谷　奏汰
準優勝　800m　天池　功成
準優勝　女子砲丸投　小原　恵
準優勝　4×400mR　月野、東田、畠中、松下
3 位　200m　川村　隆成
3 位　砲丸投　兵藤　拓郎
3 位　やり投　藤原　理希

2025 年度　東海学生陸上競技対校選手権大会
優勝　男子 400m　月野　カイキ
優勝　男子砲丸投　原　維近
優勝　女子ハンマー投　川本　菜々香
2 位　男子 4×100mR　東田、生田、前畑、森
2 位　男子走幅跳　生田　幸長
2 位　男子三段跳　西ヶ谷　奏汰
2 位　男子砲丸投　兵藤　拓郎
2 位　男子ハンマー投　吉岡　暉人
2 位　男子やり投　藤原　理希
2 位　女子ハンマー投　宮本　菜摘
3 位　男子 100m　生田　幸長
3 位　男子 4×400mR　浮田、前畑、畠中、月野
3 位　男子棒高跳　小河　大介
3 位　男子走幅跳　須知　矢暉
3 位　女子走高跳　淺井　琥桃
3 位　女子走幅跳　酒井　菜胡
3 位　女子三段跳　淺井　琥桃
3 位　女子砲丸投　小原　恵

2025 年度　日本学生個人陸上競技選手権大会
7 位　男子ハンマー投　吉岡　暉人
8 位　男子三段跳　西ヶ谷　奏汰

2025 年度　東海学生陸上競技春季大会
優勝　男子 100m　森　柊
優勝　男子 200m　森　柊
優勝　男子三段跳　西ヶ谷　奏汰
優勝　男子砲丸投　兵藤　拓郎
優勝　男子ハンマー投　吉岡　暉人
優勝　男子やり投　藤原　理希
優勝　男子 4×400mR　月野、前畑、河原、浮田
2 位　男子 1500m　小山　蓮
2 位　男子 400mH　村松　拓武
2 位　女子ハンマー投　川本　菜々香
3 位　男子 1500m　村川　吏希
3 位　男子砲丸投　尾崎　涼
3 位　男子 4×100mR　片桐、森、落合、山下
3 位　女子走高跳　日比野　真依
3 位　男子走幅跳　須知　矢暉
3 位　男子ハンマー投　皆川　朋輝
3 位　女子走幅跳　酒井　菜胡

2025 年度　日本学生陸上競技対校選手権大会
6 位　男子やり投　藤原　理希



私たちの大学生活

経済学部公共政策学科4年

久保園 大輝 さん



私は男子バレーボール部と自治体財政研究会での活動に注力しました。

部活動では、大学進学を機に大学レベルで活躍するために、武器であるレシーブ力を生かせるポジションに変更しました。同じポジションの選手がチーム内に多かったのですが、レギュラーとして活躍することを目標に、経験不足を補うための基礎的な練習に励みました。また、これまでに経験のないプレースタイルを監督から提案され、戸惑いもありましたが、自分のプレースタイルを刷新し、反復練習を重ねました。その結果、1 年時から公式戦に出場し、2･3 年時はレギュラーとして、全日本インカレベスト 16 や中部総合優勝に貢献することができました。

大学に進学した以上、大学でしかできない活動にも挑戦したいと考え、自治体財政研究会にも所属し、現在は代表を務めています。部活動と代表を両立することは簡単ではありませんでしたが、周囲の助けもあり、多岐にわたる活動を通じて成長することができたと思っています。また、自治体職員の方々との共同研究や実践活動を通じて過疎化の進む市町村の行財政運営の困難化を実感し、私自身も広域自治体の職員として、過疎化の進む基礎自治体の実情に即した支援を行いたいという将来の目標を見つけることができました。そして、岐阜県庁を受験し合格することができました。どちらの活動にも前向きに精一杯取り組んだ経験が、自分自身にとって大きな自信につながりました。





看護学部看護学科4年

高見 華彩 さん



私は「看護師になる」という夢をかなえるため、本学に入学しました。看護学部では、講義の他、臨地実習があり困難なことも多いですが、グループの仲間や友人と助け合い乗り越えることができました。実習で学ぶことはとても多く、私の今後の看護師像を明確にすることができ、就職活動にも活かすことができました。実習や課題が多い中、アルバイトをしたり、休日にはリフレッシュのお出かけをすることで、充実した 4 年間を過ごすことができました。

私は、看護学部のオープンキャンパス・スタッフとしての活動にも力を入れました。看護や本学の魅力を多くの人に知ってもらうため、今まで得た知識や経験を活かし活動してきました。他者に魅力を伝えることは簡単なことではありませんが、どのようにしたら相手に伝わるか試行錯誤することで、結果的に参加者に満足していただける案内をすることができたと感じています。

また、私は高校時代に生活習慣病の予防についての探究活動をしていたこともあり、保健師という職業にも興味を持っていたことから、保健師課程に進みました。演習の授業では、ロールプレイやグループワークを行い、保健師だけでなく対象者の目線で感じたことを共有することで、より質の高い学びを得ることができました。保健師課程で得られた知識や自習での経験は、看護の場において実践することができるものも多く、自身の能力向上につながったと感じています。

大学生活の中で得た知識や経験と仲間を大切にして、残りの学生生活とこれからの人生を充実したものすることができるよう励んでいきたいと思います。





親和会よりポータブル電源と学生貸出用ノートパソコンをご寄贈いただきました



今年度、親和会より災害時用にソーラーパネル付ポータブル電源を2台ご寄贈いただきました。

事務局で管理し、緊急時の非常用電源として活用させていただきます。

また、本学では、学生のレポート作成・研究発表等のため貸出用ノートパソコンを複数所持しており、2台を追加でご寄贈いただきました。





保護者ポータルをご活用ください ―ご子息･ご息女の学びの状況が確認できます―

「保護者ポータル」とは現在本学で運用しております「学生ポータル」の保護者版であり、大学から保護者の皆様へのお知らせ、ご子息、ご息女の成績･出席等が確認できるシステムとなります。

保護者ポータルで利用できる主なメニュー

- 大学事務局からのお知らせ確認
- 履修登録状況(My時間割)確認
- 出席状況確認
- 成績状況確認

前期に送付した「操作説明書」および「登録キー」を参考に、ユーザー登録（初期登録）いただきますようお願いいたします。
※ユーザー登録できる人数（アカウント数）制限はありません。
「保護者ポータル」導入に伴い、成績表の郵送は行っておりません。また、事務局からのお知らせについても保護者ポータルにて配信させていただきますので、必ずご登録いただきますようお願いいたします。

お問合せ先　岐阜協立大学　教務課
TEL：0584-77-3516
FAX：0584-77-3517
メール：kyoumu@gku.ac.jp

岐阜協立大学、大垣女子短期大学「奨学金制度」

●岐阜協立大学奨学金制度（20万円）

岐阜協立大学が実施する入試(大学院除く)において、岐阜協立大学(旧岐阜経済大学)校友会員または大垣女子短期大学卒業生の２親等以内の親族が岐阜協立大学に入学する場合に、奨学金20万円を給付します。ただし、学費減免や特待生で入学される場合は併用ができません。

詳細の照会、出願書類の請求は、岐阜協立大学入試広報課までご連絡ください。TEL 0584-77-3510

●大垣女子短期大学奨学金制度（5万円）

2017年4月に行った法人合併を契機に、同一法人の設置校となった大垣女子短期大学において、岐阜協立大学(旧岐阜経済大学)卒業生のご息女または姉妹等が大垣女子短期大学に入学した場合に奨学金5万円を支給します。

詳細の照会、出願書類の請求は、大垣女子短期大学の事務課までご連絡ください。TEL 0584-81-6811

詳細は、左記の二次元コード又は本学HP(https://www.gku.ac.jp/campuslife/index.html) よりご確認をお願いします。

祝日授業日・曜日変則授業日
(経済学部・経営学部・看護学部1. 2年次向け)
11月 3日（月）
11月24日（月）
12月25日（木）：金曜授業日

2025年度 後期 主な行事予定

月	日	曜	摘要
3	18	水	卒業式
	5	木	最終 後期卒業判定発表（予定）
2	13	金	第1回 後期卒業判定発表（予定）
1	4	日	冬期休暇終了
12	26	金	冬期休暇開始
	10	水	学内ゼミナール大会（経済学部・経営学部）
11	3	祝	看護学部卒業研究報告会

岐阜協立大学親和会事務局（総務企画課）
〒503-8550　岐阜県大垣市北方町 5-50
TEL：0584-77-3505　FAX：0584-77-3506
e-mail：shinwa@gku.ac.jp

大学公式
インスタグラム